

# 交 流 通 信



このコーナーでは、国内外合わせて7つある田原市の姉妹・友好都市などの情報をお届けします。

企画課 ☎ 23局3507

## 友好都市 長野県 宮田村と物産交流

宮田村のりんごがサンテパルクに!?

4月29日(日)にサンテパルクたはらで開催された「農業祭」見慣れた地元産食材などが販売されていたサンテドーム内に、辺りとはちょっと違った雰囲気ブースがありました。100%りんごジュース、りんごチップス、りんごジャム...と、並んだ商品はまさに「りんごづくし」のこのブース。そう、りんごといえばご存じ、友好都市・宮田村の物産展です。この日、宮田村の特産品生産者や役場職員の皆さんは、「田原市のイベントを盛り上げよう!」と、遠路はるばる「農業祭」に駆けつけてくれました。

名物のりんご関連商品を中心に、アスパラやしめじといった特産農産物などが並べられた店頭には、田原市民の反応は上々。売り切れる商品が相次ぐ中、閉店間際には店員に宮田の観光スポットを訪ねるお客さんまで現れるなど、宮田村の田原市民へのPRは、予想以上に好感触だったようです。



店頭に並べられた宮田村の特産品の数々

田原市は「甘夏みかん」で勝負!

翌30日(祝)、今度は田原市が宮田村でのPRです。田原市の交流担当が訪れたのは、宮田村で開催された「こまゆき荘感謝祭」というイベント。前日の宮田村同様、会場の一角に特産品を並べた店舗を構えました。

“山の宮田村”に対して“海の田原市”...ということで、主にあさりなどの海産物を販売したところ、予想どおり好調な売れ行きとなりました。しかし、あさに劣らず人気を博したのは、“甘夏みかん”。宮田村では意外にも柑橘類が生産されていないと、めずらしいみかん欲しさに並んだお客さんは50名以上・販売開始からわずか15分で完売!という、たいへんな人気ぶりでした。



見てください、この行列!



後ろのお客さんも、甘夏みかんが気になる様子

今後の交流にちょっとした手ごたえ!?

こうして互いのまちを舞台に行われた「物産交流」。宮田村にとっては特産品のみならず村の観光スポットまでを、また、田原市にとっては「実はみかんも生産されているんだよ」という意外な一面をそれぞれ紹介することができました。今後の交流に向けても収穫のあった2日間となりました。